

---

# 愛の唄。

スケープゴート

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

愛の唄。

### 【Nコード】

N9468U

### 【作者名】

スケープゴート

### 【あらすじ】

プロポーズの詩。

書いてて恥ずかしくなった。

あなたはこう言った  
星が見えない夜空の下で  
あなたは私の手を取って  
キスすらためらうあなたの  
堅い手の平のなかで震える私に  
優しく微笑むことすらせずに  
ただまつすぐと前を見つめながら  
私のあなたの横顔を見つめる視線には気づきもせずに  
おそらく凜々しい眉の形の下で  
瞬く瞳の黒い渦は夜の闇のように  
輝くネオンの輝きの反射は星のように  
余りにも小さな宇宙のなかで  
あなたは何を想って何を考えたのか  
あなたは私にこう言った  
君を世界で二番目に幸せにしてみせる  
そこできゅつと私の手を少しだけ引つ張ってみせるから  
よろけた私の肩があなたの腕と触れ合って  
あなたの汗の臭いをちよつとだけ吸い込んで  
そうして浸っている間に  
僕は好きな君と一緒に手をつないで暗い空を見上げるだけで  
世界で一番幸せだから  
だから君をきつと世界で二番目に幸せにしてみせるよ  
なんて囁くものだから  
暗くて小さな世界にあなたと私という  
二つの半月が昇るのよ  
あなたがそうやって言うのなら  
私はきつと二人だけの世界で二番目に幸せなのだわ

天の川なんて見えないの  
だって二人の逢瀬は二人っきりでなくっちゃ

(後書き)

とつても恥ずかしいです。  
誰がって？ 書いた私が。

読んでくださってありがとうございます。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n9468u/>

---

愛の唄。

2011年10月6日17時02分発行